



# 現代社会の倫理を考える

監修 加藤 尚武 ・ 立花 隆

14冊 揃価格	同時1アクセス(本体)	同時3アクセス(本体)
	¥78,210	¥117,315

## シリーズタイトル

(1) 看護の倫理学 第2版	(9) マスコミの倫理学
(2) 生命と医療の倫理学 第2版	(10) 現代人の倫理学
(4) 公共政策の倫理学	(11) 環境の倫理学
(5) 職業の倫理学	(12) 性の倫理学
(6) 科学の倫理学	(13) 技術の倫理学
(7) 教育の倫理学	(14) 家族の倫理学
(8) 経済の倫理学	(15) 情報の倫理学

※「現代社会の倫理を考える3:ビジネスの倫理学」につきましては、著者許諾の関係で電子提供不可となります。



詳細情報は次頁をご覧ください。

## 刊行にあたって

現代の特徴は、戦争とかテロリズムとかの例外的な危険に対しても、それを予見し、対処の姿勢を決めておかなければならないという点にある。個人の生死にかかわる問題でも、企業の責任にかかわる問題でも、予見と対処の必要が新たに発生する場面を多くむかえている。純粋に私的な領域がタコツボとして社会的な影響の及ぶ範囲から隔離されていないで、個人が世界に向けてインターネットで情報を発信することもできるというように、公私の分かれ目が転換してきているからである。21世紀は大きな転換の時代である。人口も生産や消費の量も廃棄物も、すべて人類史の最大という記録は、21世紀に最大のピークを迎えて、ふたたび下降に向かうと予測されている。

行動の指針として、釈迦やイエスのような聖人の教えや、永い生活の知恵を煮詰めた伝統や、自然の摂理や、東洋の英知や、ふり返って見るべき原点も多々あるが、そのまゝに生活の領域ごとで起こっている倫理問題を現代の目で整理し、当面、有効な指針を明確にしておかなければならない。そこから人類の新しい社会規範や好ましい習慣形成などの地平がみえてくるであろう。

巻	書名	著編者	発行年	冊子版ISBN	同時1アクセス (本体)	同時3アクセス (本体)	商品コード
1	<b>看護の倫理学 第2版</b>	石井 トク	2008	9784621078655	¥4,180	¥6,270	1008060869
	看護倫理学の第一人者である筆者が、看護倫理の一般論から説き起こして、看護師のジレンマ、インフォームド・コンセントと意思決定、患者・医師・看護師関係、個人情報とプライバシーの保護、終末期ケア、看護師の社会的責任、看護師の法的責任、看護師の倫理的行動規範などについて、実際に起きた事件(事例)を紹介しながら、分かりやすく解説。						
2	<b>生命と医療の倫理学 第2版</b>	伊藤 道哉	2013	9784621086728	¥4,400	¥6,600	1013312287
	初版刊行から10年が経ち、医療倫理を巡る情勢の激変に伴い全面改訂。今後、確実に訪れる毎年170万人弱の大量死・在宅看取りへの大転換を支える、医療・介護・福祉・行政担当者等の道標。						
4	<b>公共政策の倫理学</b>	河宮 信郎・青木 秀和	2002	9784621070444	¥7,000	¥10,400	1027880041
	現代日本の危機は「国民の富」が巨額の政府預金として蓄積され、それを取り崩すことが無尽蔵と思えるほどの政治利権となったことから生じた。しかもこれは国会議員と政府機構がその利権を当然の既得権とみなすかぎり、決して犯罪として断罪されることはない。このデッドロックを打開するための鍵を、様々な事例を取り上げながら解説し、財政崩壊を防ぐための整合的対策を考察する。						
5	<b>職業の倫理学</b>	田中 朋弘 著	2002	9784621070581	¥6,300	¥9,500	1029684247
	そもそも「仕事」とは何か?「労働」とは何か?—「職業倫理」分野での活躍が目覚ましい筆者が、仕事と遊び、仕事と家事、仕事とボランティア、仕事と労働、働かないことと働けないこと、職業の倫理性、会社の不正行為、社員の内部告発…など、身近な具体例を盛り込みながら、じっくりと「職業倫理」の議論を展開。一般読者向けのみならず、大学テキストとしても最適。						
6	<b>科学の倫理学</b>	内井 惣七	2002	9784621070543	¥6,300	¥9,500	1030183776
	わが国を代表する科学哲学者にして、科学が生み出す倫理問題にも強い関心をもつ筆者が、科学研究の具体的な事例を離れた「抽象的な」倫理ではなく、近年大きな問題を投げかけている盗作事件、捏造事件など様々な事例を取り上げて、具体的に「科学の倫理」「科学者の倫理」を論じる、研究者必読の書。						
7	<b>教育の倫理学</b>	加藤 尚武	2006	9784621071182	¥4,200	¥6,300	1008139855
	プラトン以来の西洋教育哲学と儒教的教育哲学と教育史の大筋を描き、教材が印刷物から電子情報へと転換することの影響を根本的改革の契機としてとらえ、示唆に富む「教育の未来像」を提示する。						
8	<b>経済の倫理学</b>	山脇 直司	2002	9784621070949	¥6,300	¥9,500	1029883432
	「社会的存在としての人間の間での共存の規範・原理を考究する学問(広辞苑)」という意味での倫理学が経済の考察にも導入されなければならない。しかしまた、今日の経済危機の中で「経済の倫理学」を構想するためには、政策論や公共哲学とも密接に関連しなければ無力である。本書は、まさにこのような関心から出発しつつ、経済の倫理学を展開する試みである。						
9	<b>マスコミの倫理学</b>	柏倉 康夫	2002	9784621071007	¥6,300	¥9,500	1008139859
	報道優先か人命尊重か、松本サリン事件の教訓、実名報道か匿名報道か、性差別の現状、絵本「ちびくろさんぼ」再版論争、視聴率と視聴質、瀋陽事件とテレビ、戦争報道と検閲、テレビは戦争をどう伝えたか…。われわれ報道の受け手に大きなインパクトを与える「マスコミ報道」は、倫理的には本来どうあるべきなのか?世間を騒がせたいくつもの社会事件を取り上げながらマスコミ倫理を多角的に探る。						
10	<b>現代人の倫理学</b>	加藤 尚武	2006	9784621076859	¥4,200	¥6,300	1030483158
	社会の様々な側面を倫理的手法で解き明かす手腕に定評のある筆者が、幸福論、結婚観、教養、電子社会、情報発信、自然的生命、身体、心のかたち、美術、歴史、人生論など、我々現代人にとって興味関心の尽きない話題を取上げ、現代人が有すべき「倫理観」の本質を浮き彫りにする。						
11	<b>環境の倫理学</b>	山内 廣隆	2003	9784621072073	¥6,300	¥9,500	1030483159
	わが国でこれまでほとんど論じられることのなかったドイツ古典哲学や現代ドイツの「実践的自然哲学」から地球環境問題を議論していく。「新しい環境倫理学」として、哲学史を踏まえながら基本問題を哲学の土俵上で議論する。						
12	<b>性の倫理学</b>	田村 公江	2004	9784621072776	¥6,300	¥9,500	1030183777
	性教育の目的について我々が共有すべき最低限の約束事、官能という言葉からとらえた性的快感、恋愛術やセックス技巧の本質、結婚と性、去勢不安…。性に関する様々な興味ある問題について、プラトンの『饗宴』、フロイト、ラカンの精神分析思想、フェミニズム思想などを道しるべに、明解な回答を試みる野心的論考。						
13	<b>技術の倫理学</b>	村田 純一	2006	9784621077351	¥6,300	¥9,500	1030183778
	技術の倫理学は、専門家としての技術者の倫理学にとどまらず、製作者と使用者、専門家と素人、技術と社会との「共生の倫理学」という形をとる。技術倫理の理解に不可欠な事例分析や技術者の責任に関する議論を取り上げて、それらを技術哲学の観点から捉えなおした野心作。						
14	<b>家族の倫理学</b>	志水 紀代子	2007	9784621079119	¥6,300	¥9,500	1029834002
	「家族」をめぐる今日的な問題、子どもの虐待や若者の居場所がない現実を踏まえつつ、現代のBYJ(ペ・ヨンジュン)人気を提示しているものを掘り下げていく。また、社会の学校化現象に敢然と挑む大瀬敏昭校長を中心とする浜之郷小学校の教育実践を取り上げて、筆者自身がライフワークにしているアーレントの「世界」概念に繋げながら、これらを、これからの家族のあり方のヒントとして考えていく。野心的家族論を展開。						
15	<b>情報の倫理学</b>	水谷 雅彦	2003	9784621072707	¥4,180	¥6,270	1008060863
	情報倫理学は、応用倫理学の最も新しい領域としてコンピュータ倫理学という性格をはるかに越える幅広い射程を持っている。メディア倫理や企業における「内部告発」、現代社会の特徴ともいえる「高度情報化社会」がどういう事態を指し示しているのか、さらに、「脳死と臓器移植」など、従来個別に議論されてきた領域を、「情報」という観点から捉えようとする。本書はこれらの問題を具体的な事例に基づきながらわかりやすく解説する。						

● 表示価格は税抜きです。

2019年6月